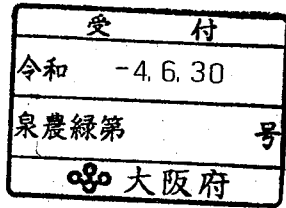


産業廃棄物処理計画書

2022年6月30日



提出者

住 所 大阪府和泉市あゆみ野4丁目3-20

氏 名 ナカザワークス株式会社  
代表取締役 中井 紀一

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 0725-30-3500

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ナカザワークス(株) 貝塚サイディングプレカット工場
事業場の所在地	大阪府貝塚市久保248-1
計画期間	2022年4月1日～2023年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	53：建材料、鋳物・金属材料等卸売業
②事業の規模	2021年度売上高：1,350百万円
③従業員数	19名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図)			
別紙のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度(2021年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	廃プラスチック類
	排出量	1031.7 t	1.2 t
(これまでに実施した取組)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>加工ミスを減らす</li> <li>誤発注や余剰発注を減らし廃棄量減に努める</li> </ul>			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	廃プラスチック類
	排出量	900 t	1 t
(今後実施する予定の取組)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>加工精度向上のため前工程の採寸精度をアップする</li> </ul>			
産業廃棄物の分別に関する事項			
(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)			
①現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>所定の保管場所へ保管する</li> </ul>		
②計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</li> <li>現状維持</li> </ul>		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度(2021年度)実績】			
産業廃棄物の種類	金属くず	木くず	汚泥
排出量	2.8 t	2 t	22.09 t
-			
【目標】			
産業廃棄物の種類	金属くず	木くず	汚泥
排出量	2 t	2 t	20 t
-			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	【前年度(2021年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	廃プラスチック類
①現状	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組) ・特になし	- t	- t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組) ・特になし	- t	- t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	【前年度(2021年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	廃プラスチック類
①現状	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 53：建材料、鉱物・金属材料等卸売業	- t - t	- t - t
②計画	【目標】		
	2021年度売上高：1,350百万円	ガラスくず等	廃プラスチック類
	19名	-	- t
	別紙のとおり	-	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組) ・特になし	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	【前年度(2021年度)実績】		
	金属くず	木くず	汚泥
①現状	- t	- t	- t
②計画	【目標】		
	金属くず	木くず	汚泥
	- t	- t	- t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	【前年度(2021年度)実績】		
	金属くず	木くず	汚泥
①現状	- t	- t	- t
②計画	【目標】		
	金属くず	木くず	汚泥
	- t	- t	- t

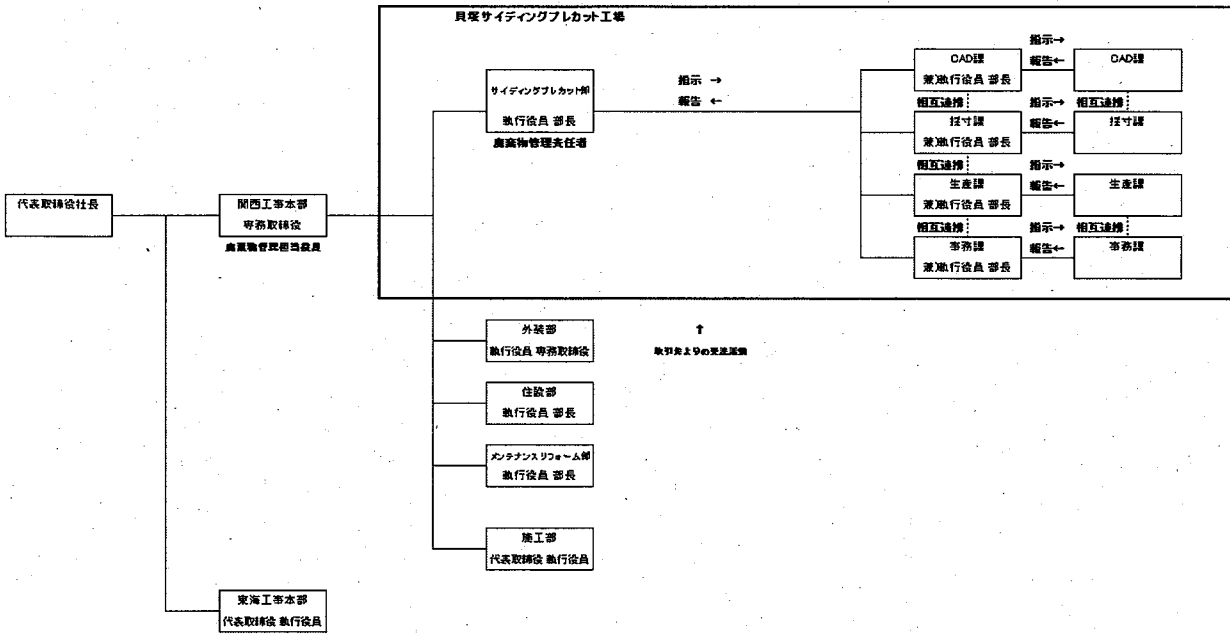
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度 (2021年度) 実績】			
産業廃棄物の種類	ガラスくず等	廃プラスチック類	
①現状	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組) ・特になし	- t	- t
【目標】			
産業廃棄物の種類	ガラスくず等	廃プラスチック類	
②計画	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組) ・特になし	- t	- t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度 (2021年度) 実績】			
産業廃棄物の種類	ガラスくず等	廃プラスチック類	
①現状	全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	1031.7 t t 1031.7 t - t - t	1.2 t - t 1.2 t - t - t
別紙のとおり			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度 (2021年度) 実績】			
産業廃棄物の種類	木くず	汚泥	
①現状	- t	- t	- t
【目標】			
産業廃棄物の種類	木くず	汚泥	
②計画	- t	- t	- t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度 (2021年度) 実績】			
産業廃棄物の種類	木くず	汚泥	
①現状	2.8 t	22.09 t	- t
	- t	22.09 t	- t
	2.8 t	22.09 t	- t
	- t	- t	- t
	- t	- t	- t

【目標】			
産業廃棄物の種類	ガラスくず等	廃プラスチック類	
全処理委託量	900 t	1.0 t	
優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t	
再生利用業者への処理委託量	900 t	1 t	
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	
(今後実施する予定の取組) ・優良認定処理業者への変更			
②計画			
※事務処理欄			

【目標】			
金属くず	木くず	汚泥	
2 t	2 t	20 t	- t
- t	- t	20 t	- t
2 t	2 t	20 t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t

■管理体制図

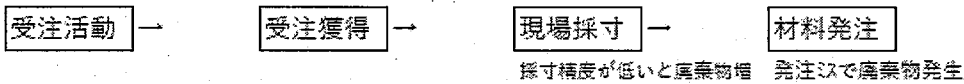


組織の「権限と責任」

役員名	担当部署	権限	責任
代表取締役社長	全社	①中期経営計画の方針・目標の決定 ②組織・人事の目的・目標を明確化 ③会社運営に対する決定と指示・命令 ④健全経営の方針を決定 ⑤与信限度決定	①中期経営計画の方針・目標達成 ②組織・人事の活性化と人材教育 ③会社の運営向上と業績向上 ④経営理念の浸透 ⑤与信全体の管理と財務全般の管理
専務取締役	関西工事本部・外装部	①各本部間の連携及び協働の推進 ②関西工事本部・外装部の方針・目標決定 ③関西工事本部・外装部の運営統括 ④運営費30万円/件の決定 ⑤社長の代行権 ⑥廃棄物管理に関する指示・命令・決定権	①各本部協働による業績向上 ②関西工事本部・外装部の方針・目標達成 ③関西工事本部・外装部の運営向上と報告 ④ナカザワークスの施工力の強化 ⑤各部門間の協力的体制向上 ⑥社長の代行権 ⑦廃棄物の管理責任
執行役員	サイディングプレカット部	①サイディングプレカット部の方針・目標の決定 ②サイディングプレカット部の仕事・役割の決定 ③サイディングプレカット部・部員に指示・命令 ④主要取引先への担当監督への指示・命令 ⑤運営費15万円/件の決定 ⑥廃棄物管理に関する指示・命令	①サイディングプレカット部の方針・目標達成 ②サイディングプレカット部の運営向上と報告 ③サイディングプレカット部社員の能力向上と人材教育 ④サイディングプレカット部の生産力強化 ⑤サイディングプレカット部と各部門との協力的体制向上 ⑥外装工事・メンテナンスリフォーム工事の受注拡大 ⑦廃棄物の管理責任

■産業廃棄物発生工程フロー

受注工程



加工工程

